

令和元（2019）年度実施 横浜市公立学校教員採用候補者選考試験 指導案問題

令和元年7月14日

次の【課題1】、【課題2】のうち、どちらか一つを選び、条件1～3のすべてに応える指導案を作成しなさい。

【課題1】

- 条件1** 各教科の特性に応じた見方や考え方を、具体的に反映させた教科の単元構成であること。
条件2 単元構成3時間以上、内1時間を本時とすること。
条件3 ①単元名、②単元設定の理由（教科の特性に応じた見方や考え方を提示すること）、③児童生徒の実態（授業クラスを想定）、④単元の目標、⑤単元の構成（指導計画）、⑥本時の展開（略案可）、⑦評価、の7項目を記載すること。
とりわけ、⑤については詳しく記述すること。

【課題2】

- 条件1** 「生命」をテーマとする総合的な学習の時間の単元構成であること。
条件2 単元構成3時間以上、内1時間を本時とすること。
条件3 ①単元名、②単元設定の理由、③児童生徒の実態（授業クラスを想定）、④単元の目標、⑤単元の構成（指導計画）、⑥本時の展開（略案可）、⑦評価、の7項目を記載すること。
とりわけ、⑤については詳しく記述すること。

<解答にあたっての留意点>

- ・指導案で扱う校種は、受験区分に合わせて、次のとおりとし、校種の欄に記入してください。
 - ・小学校区分においては小学校
 - ・中学校・高等学校区分においては中学校又は高等学校
 - ・特別支援学校区分においては特別支援学校の小学部又は中学部
 - ・養護教諭区分においては小学校、中学校、特別支援学校の小学部又は中学部
- ・教科・領域の欄については、課題1を選択した場合は、「課題1（作成する指導案の教科）」、課題2を選択した場合は、「課題2（総合）」とそれぞれ記入してください。
- ・学年、人数の欄については、指導案で扱う学級を想定し、それぞれ記入してください。
- ・児童生徒の学年、児童生徒数等は、自由に設定してください。
- ・「単元」については、各教科・領域等を関連させ、横断的・総合的な単元としてもよいこととします。
- ・授業時間(本時)は、小学校段階45分間、中学校段階50分間、高等学校段階50分間と仮定します。
- ・表や項目は自由に記載してください。その際、定規の使用を許可します。
- ・指導案は表面の枠内に収めてください。枠外や裏面への記載はできません。
- ・問題の内容に関する質問は一切受け付けません。